

和歌山県 資料提供

田辺記者クラブ、新宮記者クラブ同時提供

令和7年4月15日

知らないオドロキが色々々々

聖地リゾート!!!!
Seichi Resort
WAKAYAMA

和歌山

絵本「南紀熊野の民話 彦五郎の堤」の制作と原画展の開催について

南紀熊野ジオパーク推進協議会では、このたびエリア内の民話を題材にした絵本「南紀熊野の民話 彦五郎の堤」（縦24センチ、横21センチ、全18ページ）を制作しました。この絵本は、和歌山県立熊野高等学校サポーターズリーダー部の生徒たちが防災学習を兼ねたジオパーク学習を行いながら制作に関わりました。絵本の中には学習の様子をまとめたページも入れています。

南紀熊野ジオパークエリア内の小学校（40校）や 保育園や幼稚園（37園）、図書室（館）等に4月下旬より順次配布します。

また、これに伴い、南紀熊野ジオパークセンターでは原画展を開催します。原画は、岩や植物の上に紙を置いて、鉛筆等で模様を写し取った素材を使っているのが特徴です。

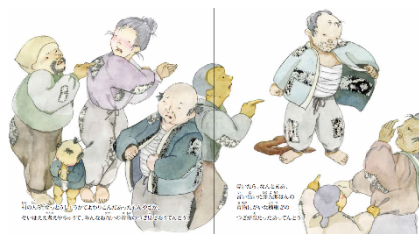
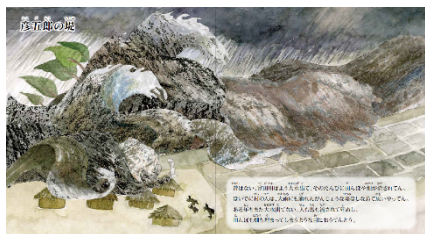
児童の頃から南紀熊野ジオパークを身近に感じ、興味を持ってもらえるよう工夫を凝らした一冊です。

絵本の特徴

- 1 本物から写しとった大地や植物の質感
民話の舞台になっている場所にある石や植物の上に紙を置いて、鉛筆で凸凹をこすり、模様を写し取る「フロッタージュ」という技法を用いて、岩や植物の質感を表現しています。
- 2 民話の舞台の解説
ジオパークの見どころである彦五郎堤防を、写真や図を交えて、分かりやすく解説しています。
- 3 地域で使われている言葉で表現
文面は上富田弁で記載しています。また、地域の言葉との比較ができるようにしています。

原画展の期間・内容

- 1 期間 令和7年4月21日（月）～5月25日（日） 9時～17時（入館無料）
- 2 会場 南紀熊野ジオパークセンター
- 3 展示内容 絵本原画6点及び説明用パネル1点
- 4 原画作者 大江 みどり（新宮市立熊野川中学校美術科教諭）



※ 南紀熊野ジオパークセンターにてご覧いただけます。また、県立図書館（和歌山市西高松 1-7-38）及び情報交流センターBig・U（田辺市新庄町 3353-9）でも6月頃からご覧いただける予定です。

※ 冊子はWEBサイトにも掲載しています <https://nankikumanogeo.jp/download/>

（連絡先） 南紀熊野ジオパークセンター内
担当：大江・福村
電話：0735-67-7100
FAX：0735-67-7191
E-mail：e1004021@pref.wakayama.lg.jp